

2025年生まれの子供の名前調査 男の子は『湊』ちゃん、女の子は『翠』ちゃんがトップ！ ～ 読み方のトップは、男の子は『ハルト』ちゃん、女の子は『エマ』ちゃん～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、毎年、当社の生命保険ご加入者および既契約情報を対象に「生まれ年別の名前調査」を行なっています。

当調査は1989年に実施して以来、今年で37回目となり、名前にに関する貴重な資料としてご好評をいただいています。

このたび、2025年生まれの子供の名前について調査を実施しましたのでご報告します。

恒例！明治安田の「生まれ年別の名前調査」

1. 2025年生まれの人気の名前(表記編)

○男の子は「人との結びつき」「絆」を重視した名前が人気！(P4)

- 男の子は『湊』ちゃんが昨年15位から大幅に順位を上げ、初めてのトップに。「湊」は、「水が集まる場所」・「船着き場」を意味する漢字で、多くの素敵なお出会いに恵まれて活気のある人生を送ってほしいという願いを感じる名前！
- 2位は『伊織』ちゃん・『結翔』ちゃんが続く結果
- 格差や分断の広がりや孤独・孤立といった社会課題が依然残される世の中で、「人との結びつき・絆」を重視した名前が人気の傾向
- 漢字一文字の名前も人気！1位『湊』ちゃんを筆頭に、『蓮』ちゃん、『朔』ちゃん等、ベスト10のうち半数が漢字一文字の名前！

○女の子は輝く姿を連想させる彩豊かな名前が人気！(P5)

- 女の子は、『翠』ちゃんが、じわじわと順位をあげ、ついに初めてのトップに。色鮮やかなイメージで、躍動感あふれる生命力と上品で澄んだ印象を合わせ持つ人気の名前！
- 2位は太陽に向かってすくすくと成長し、明るく前に進んでいくイメージの『陽葵』ちゃん、3位は「つなぐ」「根気強さ」「丈夫さ」を連想させる『紬』ちゃん
- 男の子同様、混沌とした時代のなかでも、「人との繋がり・絆を大切に、健康に生きてほしい」、「輝く人生を送ってほしい」という願いを感じる名前が人気！

○使用漢字は、男の子は「翔」が5年連続、女の子は「愛」が4年連続トップに(P6・8)

- 大谷翔平選手の活躍は名づけにも影響！男の子の使用漢字のトップは、世界に「翔けて」活躍してほしいという願いが込められた「翔」が5年連続トップ！
- 女の子は、「愛される人になってほしい」「人を愛せる人になってほしい」という願いが込められた「愛」が4年連続トップに！

子供の名前(表記)の特徴

○男の子にも日本の伝統文化や季語に由来する“和風ネーム”が人気の兆し！(P5)

- ・「日本らしさ」や「和の価値観」を大切にしたい、という気持ちが名前にも反映！
- ・男の子のトップ10には、『湊』ちゃん（第1位）や『伊織』ちゃん（第2位）をはじめ、「蓮の花」にちなんだ『蓮』ちゃん（第5位）、月の始まりを意味する『朔』ちゃん（第6位）等がランクイン
- ・“和風ネーム”は、個性的でありながらも読みやすく、おしゃれなイメージを与えることも人気の理由か

○女の子は彩り豊かな名前に注目！「色」にちなんだ名前が人気(P7)

- ・女の子はトップの『翠』ちゃんを筆頭に、色にちなんだ名前（色名そのもの、または色を連想させる漢字が含まれる名前）が目を引く結果に！
- ・トップ100では、『陽葵』ちゃん（第2位、あおい色）、『桜都』ちゃん（第17位、桜色）、『藍』ちゃん等、28個がランクイン！
- ・色にちなんだ名前は、春の桜色、秋の紅葉色など、四季折々の美しい自然や風景と深く結びき、名前に情緒や物語性を持たせられることが人気の理由！

2. 2025年生まれの人気の名前(読み方編)

○男の子は『ハルト』ちゃんが17年連続、女の子は『エマ』ちゃんがトップに！(P9)

- ・男の子は、優しく暖かくも元気な響きの『ハルト』ちゃんが17年連続トップ
- ・女の子は、外国でも馴染みやすい響きで、グローバルな雰囲気を感じる『エマ』ちゃんが、トップに
- ・ともに、音の響きや漢字の組み合わせの豊富さが人気の秘訣！

子供の名前(読み方)の特徴

○“ジェンダーレス”で“グローバル”な名前が引き続き人気！(P10)

- ・『セナ』ちゃん（男の子：4位、女の子：19位）、『ヒナタ』ちゃん（男の子5位、女の子39位）、『ハル』ちゃん（男の子：12位、女の子36位）等、性別に捉われない“ジェンダーレスネーム”や『ハル』ちゃん、『サナ』ちゃん等の発音・表記変換がしやすい“グローバルネーム”が定着！

「明治安田生命の「生まれ年別の名前調査」

《目次》

1. 2025年生まれの人気の名前（表記編）

- | | |
|--------------------------|--------|
| (1) 2025年生まれの名前（表記）ベスト10 | (P. 4) |
| (2) 男の子の名前（表記）の特徴 | (P. 5) |
| (3) 女の子の名前（表記）の特徴 | (P. 7) |

2. 2025年生まれの人気の名前（読み方編）

- | | |
|---------------------------|---------|
| (1) 2025年生まれの名前（読み方）ベスト10 | (P. 9) |
| (2) 子供の名前（読み方）の特徴 | (P. 10) |

（参考）時代による名前の人気の変遷 (P. 11)

4. 資料編

- | | |
|------------------------------------|---------|
| (表1) 2025年生まれの名前ベスト100（男の子） | (P. 15) |
| (表2) 2025年生まれの名前ベスト100（女の子） | (P. 17) |
| (表3) 2025年生まれの名前ベスト10の主な読み方 | (P. 19) |
| (表4) 2025年生まれの名前の読み方ベスト50（男の子） | (P. 20) |
| (表5) 2025年生まれの名前の読み方ベスト50（女の子） | (P. 21) |
| (表6) 2025年生まれの名前の読み方トップ3の主な表記（男の子） | (P. 22) |
| (表7) 2025年生まれの名前の読み方トップ3の主な表記（女の子） | (P. 23) |
| (表8) 生まれ年別名前ベスト10（男の子） | (P. 24) |
| (表9) 生まれ年別名前ベスト10（女の子） | (P. 31) |

（調査要領）

- | |
|-------------------------------------------------------------|
| ① 調査対象：明治安田生命の個人保険・個人年金保険の既契約情報（2025年9月時点） |
| ② 調査数：個人保険・個人年金保険の保有契約のうち
2025年生まれの男の子 6,312人、女の子 6,193人 |
| ③ 調査時期：2025年11月 |

（お知らせ）

- | |
|-------------------------------------------------------------------|
| ■当社ホームページには「生まれ年別の名前調査」専用サイトを展開しています！
(2025年調査は、12月10日（水）公開予定) |
| ■スマホ版では、「名前・読み方検索」機能も搭載しています！ |

1. 2025年生まれの人気の名前(表記編)

男女ともに漢字1文字の名前が首位

男の子は『湊』ちゃん・女の子は『翠』ちゃんが、調査開始以来はじめてトップに！

(1) 2025年生まれの名前(表記)ベスト10

○男の子

(調査数: 6,312人)

順位	(昨年順位)	名前	人数
第1位	(第15位)	湊	38人
第2位	(第36位)	伊織	28人
//	(第26位)	結翔	//
第4位	(第14位)	琉生	27人
第5位	(第6位)	蓮	26人
第6位	(第22位)	朔	25人
//	(第6位)	碧	//
第8位	(第5位)	陽向	23人
//	(第1位)	陽翔	//
//	(第40位)	藍	//

○女の子

(調査数: 6,193人)

順位	(昨年順位)	名前	人数
第1位	(第2位)	翠	41人
第2位	(第4位)	陽葵	33人
第3位	(第1位)	紬	28人
第4位	(第19位)	茉白	26人
第5位	(第3位)	凜	24人
第6位	(第7位)	陽菜	22人
第7位	(第7位)	心陽	21人
第8位	(第58位)	彩葉	20人
//	(第19位)	詩	//
第10位	(第11位)	琴葉	19人
//	(第29位)	結菜	//

2025年生まれの名前ベスト100は、「4. 資料編」(表1・表2)をご参照ください

●2025年生まれの名前のポイント

「2025年生まれの名前(表記)」は、男の子は、「港」を意味し活気に満ち溢れた人生を連想させる『湊』ちゃん、女の子は幸運を呼ぶ宝石「翡翠」をイメージさせる『翠』ちゃんが、それぞれ初めて首位を飾る結果となりました。続く2位は、男の子は『伊織』ちゃん・『結翔』ちゃん、女の子は『陽葵』ちゃん、3位の女の子は『紬』ちゃんという結果でした。

2025年の干支である「乙巳(きのとみ)」は、「変化と再生」を表すと言われています。2025年もまさにその通り、経済面では、日銀による利上げや日経平均株価の5万円台への到達、インバウンド需要による観光業の回復等の明るい経済動向が注目されるなど、未来への兆しが見える一年になったのではないかでしょうか。

他にも、国内外から大きな注目を集めた日本国際博覧会(大阪・関西万博)の開催や、映画「国宝」の大ヒット、史上最速でワールドカップ出場となったサッカー、野球選手の海外でのめざましい活躍等、私たちに希望や活力を与える一年でもありました。

一方で、格差や分断の広がり、孤独・孤立といった社会課題が顕在化する混沌とした時代でもあるなかで、「2025年生まれの名前(表記)」のトップ3に共通するのは、人との繋がりや結びつき、輝く姿を連想させる名前です。「社交的で人を引きつける魅力のある人になってほしい」、「美しく幸せな人生を歩んでほしい」という、願いが込められているのではないでしょうか。

●男の子の名前トップ3のポイント

男の子の名前は、『湊』ちゃんが、調査開始以来、初めてトップとなりました。「湊」は、「水が集まる場所」・「船着き場」を意味する漢字であることから、社交的で人を引きつける魅力のある人になってほしい、活気に満ち溢れた人生を送ってほしいという願いを感じます。

第2位の『伊織』ちゃんという名前は、日本の伝統的な名前の一つです。「伊」は、その漢字の成り立ちから、「人を導く」という意味を持ち、物事を織り成す、または結びつけるという意味を持つ「織」の漢字と組み合わせることで、「穏やかで安定した人、周囲との調和を大切にする人」というイメージを連想させます。

同じく2位の『結翔』ちゃんは、「結」は「つなぐ」や「結ぶ」という意味があり、「翔」は「空高く飛び」というイメージです。「たくさんの人と交わって縁をつなぎ、羽ばたいてほしい」という願いが感じられます。

●女の子の名前トップ3のポイント

男の子同様に、女の子の名前も、初めての名前（表記）『翠』ちゃんがトップとなりました。緑色の羽を持つ翡翠（カワセミ）に由来し、躍動感あふれるカワセミの生命力と上品で澄んだ緑色の印象を合わせ持ち、美しい景色を連想させる漢字です。また、深くつやのある美しさが魅力の宝石「翡翠」（ヒスイ）は、幸運を呼ぶ宝石でもあり、美しく幸せな人生を歩んでほしいという願いを感じます。

第2位の『陽葵』ちゃんの「陽」の字は、日の光を意味します。そして「葵」の字は、「太陽の方向を向く植物」という意味を持ちます。2つの字を組み合わせた「陽葵」という表記や、「ヒマリ」という主な読み方から、太陽に向かってすくすくと成長し、明るく前に進んでいくイメージを想起させます。

第3位の『紬』ちゃんは、「紬」の由来となる絹織物は、糸を掛け合わせて長い時間と手間をかけて丹念に作られることから、「つなぐ」「丈夫さ」を連想させる名前です。

(2)男の子の名前(表記)の特徴

■男の子にも日本の伝統文化や季語に由来する“和風ネーム”が人気の兆し！

昨年は、女の子の名前（表記）で日本の伝統文化や季語に由来する名前が人気でしたが、男の子の名前にもその兆しが感じられる年となりました。

トップ10には、古くから詩歌などに使われてきた「港」を意味する『湊』ちゃん（第1位）や、人名に使われる『伊織』ちゃん（第2位）、仏教・浄土思想に由来する「蓮の花」にちなんだ『蓮』ちゃん（第5位）、月の始まりを意味し、新しいスタートや希望を象徴する『朔』ちゃん（第6位）のほか、日本の伝統的な色（和色）である『碧』ちゃん（第6位）や『藍』ちゃん（第8位）等、日本人が古くから親しみを持つ事柄を表す漢字を用いた名前が目を引きます。

グローバル化が進む一方で、日本人としてのアイデンティティを再確認する動きが広がっていること等を背景に、日本の伝統文化や和の美意識が見直されています。「日本らしさ」や「和の価値観」を大切にしたいという気持ちが、名前にも反映されているのかもしれません。また、“和風ネーム”は、個性的でありながらも読みやすく、おしゃれなイメージを与えることも人気の理由かもしれません。

○ベスト100にランクインした“和風ネーム”（男の子）

名前	順位	（昨年順位）
湊	第1位	（第15位）
伊織	第2位	（第36位）
蓮	第5位	（第6位）
朔	第6位	（第22位）
碧	//	（第6位）
藍	第8位	（第40位）
大和	第11位	（第15位）
朝陽	//	（第3位）
晴	第14位	（第22位）

名前	順位	（昨年順位）
凪	//	（第2位）
空	第25位	（第50位）
柊	第39位	ランク外
櫂	//	（第31位）
葵	第45位	（第21位）
琥珀	//	（第69位）
岳	第57位	（第31位）
善	第65位	（第69位）
旭	第77位	（第24位）

名前	順位	（昨年順位）
薰	//	初ランクイン
周	//	（第84位）
然	//	初ランクイン
禪	//	初ランクイン
瑞己	第93位	初ランクイン
漣	//	ランク外
蓮翔	//	ランク外

■漢字一文字の名前が引き続き人気！

男の子の名前は、漢字一文字の名前が引き続き人気です。初めてトップになった『湊』ちゃんを筆頭に、トップ10で5個、トップ50では22個、トップ100では38個の「漢字一文字」の名前が並ぶ結果となりましたが、注目すべきは、漢字のバリエーションの多さです。

トップ100のうち、10個（『仁』ちゃん、『翠』ちゃん、『柊』ちゃん、『楓』ちゃん、『慧』ちゃん、『響』ちゃん、『玲』ちゃん、『光』ちゃん、『漣』ちゃん、『昂』ちゃん）は、昨年ランク外からベスト100入り、3個（『薰』ちゃん、『然』ちゃん、『禪』ちゃん）が初めてランクインするなど、名づけの選択肢が増えている傾向が読み取れます。

漢字一文字の名前は、一般的に、響きが現代的でありながら、漢字の持つ意味がより強調され、印象に残ると言われています。名前に込めた想いを、よりストレートに表現したい、という気持ちが反映されているのかもしれません。

○ベスト100にランクインした漢字一文字の名前（男の子）

名前	順位	（昨年順位）
湊	第1位	（第15位）
蓮	第5位	（第6位）
朔	第6位	（第22位）
碧	//	（第6位）
藍	第8位	（第40位）
晴	第14位	（第22位）
暖	//	（第4位）
凪	//	（第2位）
仁	第19位	ランク外
陽	第20位	（第13位）
律	//	（第6位）
想	第23位	（第33位）
空	第25位	（第50位）

名前	順位	（昨年順位）
颯	//	（第10位）
翠	第30位	ランク外
樹	第39位	（第15位）
蒼	//	（第15位）
柊	//	ランク外
櫂	//	（第31位）
葵	第45位	（第21位）
新	//	（第36位）
楓	//	ランク外
岳	第57位	（第31位）
慧	//	ランク外
優	//	（第84位）
響	第65位	ランク外

名前	順位	（昨年順位）
善	//	（第69位）
悠	//	（第69位）
玲	//	ランク外
旭	第77位	（第24位）
薰	//	初ランクイン
光	//	ランク外
周	//	（第84位）
然	//	初ランクイン
禪	//	初ランクイン
漣	第93位	ランク外
昂	//	ランク外
翔	//	（第69位）

■大谷翔平選手の活躍は名づけにも影響！使用漢字のトップは、「翔」が5年連続トップ！

男の子の名前に使用されている漢字のトップは、飛び立つ様やスケールの大きさを意味する「翔」の字が5年連続トップとなりました。

大谷翔平選手が二刀流の快挙を成し遂げ、満票でアメリカン・リーグのMVPに選出された2021年から5年間、圧倒的な人気を誇る漢字です。大谷翔平選手のように世界で活躍してほしいという

願いが、込められているのかもしれません。調査数全体（調査数：6,312人）で「翔」を使用している名前は166種（『結翔』ちゃん、『陽翔』ちゃんなど）、「陽」は107種（『陽向』ちゃん、『陽翔』ちゃんなど）、「斗」は128種（『湊斗』ちゃん、『陽斗』ちゃんなど）となっています。

2位以降は、同じく人気の漢字の常連、「陽」・「斗」・「大」が続きます。

○人気の漢字ベスト25（男の子）

漢字	順位	（昨年順位）	漢字	順位	（昨年順位）	漢字	順位	（昨年順位）
翔	第1位	（第1位）	空	第10位	（第12位）	凪	第19位	（第21位）
陽	第2位	（第2位）	悠	//	（第14位）	音	第20位	（第19位）
斗	第3位	（第3位）	人	第12位	（第7位）	叶	第21位	（第19位）
大	第4位	（第4位）	蒼	第13位	（第9位）	仁	第22位	（第31位）
太	第5位	（第6位）	颯	第14位	（第11位）	結	第23位	（第29位）
真	第6位	（第5位）	希	第15位	（第16位）	桜	第24位	（第32位）
琉	第7位	（第10位）	湊	第16位	（第17位）	和	//	（第37位）
生	第8位	（第8位）	碧	第17位	（第18位）			
晴	第9位	（第13位）	—	第18位	（第15位）			

（3）女の子の名前（表記）の特徴

■彩り豊かな名前に注目！「色」にちなんだ名前が人気

女の子の名前では、引き続き日本の伝統文化や季語に由来する名前の人気が続いているが、今年は色にちなんだ名前（色名そのもの、または色を連想させる漢字が含まれる名前）が目を引く結果となりました。トップの『翠』ちゃん以外にも、香り高く美しい白い花のジャスミンを表す「茉」と、純粋さや清らかな様子を表す「白」を組み合わせた『茉白』ちゃんほか、『陽葵』ちゃん（第2位、あおい色）、『桜都』ちゃん（第17位、桜色）、『藍』ちゃん（第28位、あい色）といった名前が28個ランクインしています。

日本には、微妙な色の違いにまで繊細に名前を付ける「伝統色」（和色）という文化があり、たとえば、青色ひとつとっても、「瑠璃色」「藍色」など、色の濃淡やニュアンスごとに多様な名称が存在します。日本ならではの色の多様性は、四季折々の美しい自然や風景と深く結びついており、春の桜色、秋の紅葉色など、名前に情緒や物語性を持たせられることが人気の理由なのではないでしょうか。

○ベスト100にランクインした色にちなんだ名前（女の子）

色		名前（カッコ内は順位）
白色		『茉白』ちゃん（4位）、『咲茉』ちゃん（12位）、 『依茉』ちゃん（17位）、『茉莉』ちゃん（48位）、 『永茉』ちゃん（56位）
赤・ ピンク系	桜色	『桜都』ちゃん（17位）、『美桜』ちゃん（21位）、 『桜叶』ちゃん（42位）、『桜』ちゃん（68位）、 『実桜』ちゃん・『凪桜』ちゃん・『凛桜』ちゃん（98位）
	茜色	『茜』ちゃん（68位）
	もみじ色	『楓』ちゃん（68位）

紫・ ブルー系	すみれ色	『堇』ちゃん（98位）
	あおい色	『陽葵』ちゃん（2位）、『葵』ちゃん（12位）、『紬葵』ちゃん（42位）
	瑠璃色	『瑠音』ちゃん（98位）、『瑠夏』ちゃん（98位）
	藍色	『藍』ちゃん（28位）
	みどり色	『翠』ちゃん（1位）、『翠唯』ちゃん（98位）
	あお色	『碧』ちゃん（68位）
その他		『彩葉』ちゃん（8位）、『彩羽』ちゃん（24位）、 『陽彩』ちゃん（56位）、『彩晴』ちゃん（98位）

■使用漢字は「愛」が4年連続でトップ！人気の漢字は固定化傾向

女の子の名前に使用される漢字は、「愛」が4年連続でトップとなりました。「愛」は「愛する」「思いやり」「大切にする」といった、非常に前向きで温かい意味がある漢字です。名前（表記）のトップ50には、『乃愛』ちゃん（第12位）、『結愛』ちゃん（第24位）、『愛茉』ちゃん（第48位）と3つだけでしたが、調査数全体（調査数：6, 193人）では143個の名前に「愛」の字が付く結果となりました。

「愛」という漢字が持つ意味に人気があることはもちろんですが、『愛』ちゃん、『愛茉』ちゃん、『乃愛』ちゃん、『莉乃愛』ちゃんのように、名前の「一文字目」・「止め字」の両方で使用できることも、人気の理由かもしれません。

他にも、「花」「莉」「菜」が16年連続でベスト10入りするなど、人気の漢字は固定化傾向にあるようです。

○人気の漢字ベスト25（女の子）

漢字	順位	(昨年順位)
愛	第1位	(第1位)
花	//	(第5位)
乃	第3位	(第6位)
菜	第4位	(第4位)
陽	第5位	(第9位)
心	第6位	(第2位)
莉	//	(第3位)
桜	第8位	(第12位)
結	第9位	(第6位)

漢字	順位	(昨年順位)
奈	第10位	(第11位)
彩	第11位	(第13位)
咲	第12位	(第10位)
茉	第13位	(第18位)
葉	第14位	(第17位)
羽	第15位	(第15位)
美	第16位	(第8位)
音	第17位	(第14位)
凪	第18位	(第20位)

漢字	順位	(昨年順位)
葵	第19位	(第21位)
依	第20位	(第19位)
華	第21位	(第16位)
月	第22位	(第23位)
希	第23位	(第24位)
紗	第24位	(第22位)
那	第25位	(第25位)

2. 2025年生まれの人気の名前(読み方編)

男の子は『ハルト』ちゃんが17年連続トップ、女の子は『エマ』ちゃんがトップ！

(1) 2025年生まれの名前(読み方)ベスト10

○男の子

(調査数: 6,312 人)

順位	(昨年順位)	名前	人数
第 1 位	(第 1 位)	ハルト	110 人
第 2 位	(第 2 位)	ミナト	98 人
第 3 位	(第 8 位)	アオト	80 人
第 4 位	(第 15 位)	セナ	79 人
第 5 位	(第 5 位)	ヒナタ	76 人
第 6 位	(第 8 位)	ユイト	75 人
第 7 位	(第 3 位)	リク	72 人
第 8 位	(第 7 位)	ソラ	71 人
第 9 位	(第 15 位)	リト	67 人
第 10 位	(第 6 位)	ソウタ	66 人

○女の子

(調査数: 6,193 人)

順位	(昨年順位)	名前	人数
第 1 位	(第 2 位)	エマ	104 人
第 2 位	(第 3 位)	サナ	89 人
第 3 位	(第 7 位)	スイ	87 人
第 4 位	(第 1 位)	ツムギ	82 人
第 5 位	(第 19 位)	イロハ	68 人
第 6 位	(第 8 位)	ミオ	65 人
第 7 位	(第 4 位)	コハル	61 人
//	(第 5 位)	メイ	//
第 9 位	(第 9 位)	ヒマリ	60 人
第 10 位	(第 21 位)	ハナ	59 人

※2025年生まれの名前の読み方ベスト50は「4. 資料編」(表4・表5)をご参照ください

●子供の名前(読み方)のポイント

男の子の読み方は、『ハルト』ちゃんが17連覇を達成、女の子の読み方は、『エマ』ちゃんが、2023年以来、再びトップとなりました。

名前は、呼ばれたり呼んだりと耳で聞く機会が多いことから、名付けにおいても音の響きが重要とされています。『ハルト』ちゃんは、やわらかい音(「ハル」)とかたい音(「ト」)の組み合わせで成り立っており、優しさや暖かさを感じられつつも、元気な印象を受けます。

『エマ』ちゃんは、外国でも馴染みやすい響きで、グローバルな雰囲気を感じさせます。

表記はそれも多い順に、『ハルト』ちゃんが、『陽翔』ちゃん、『遥斗』ちゃん、『晴斗』ちゃん、『悠翔』ちゃん、『陽斗』ちゃんと全39種類、『エマ』ちゃんは、『咲茉』ちゃん、『依茉』ちゃん、『愛茉』ちゃん等、全31種類ありました。漢字の組み合わせの豊富さも、人気を集めている要因かもしれません。

＜参考＞『ハルト』ちゃんの表記(39種)

陽翔	遥斗	晴斗	悠翔	陽斗	暖人
晴翔	悠人	遥翔	陽都	はると	春人
春翔	晴人	悠仁	悠斗	遙音	陽登
桜音	春仁	春斗	春登	晴澄	晴飛
大翔	暖大	暖斗	悠叶	遙士	遙人
遥澄	遙都	陽羽	陽音	陽叶	陽人
陽晴	陽大	陽渡			

『エマ』ちゃんの表記(31種)

咲茉	依茉	愛茉	永茉	えま
瑛麻	瑛茉	恵茉	咲真	笑茉
咲舞	瑛真	笑蒔	笑舞	愛真
依愛	依真	永愛	瑛愛	瑛希
英希	榎茉	快朱	絵麻	咲愛
咲稀	咲芙	咲満	笑真	心茉
恵舞				

2位以下では、男の子では『セナ』ちゃんと『リト』ちゃんが、昨年15位から初めてベスト10入り、女の子では『イロハ』ちゃんが昨年19位から、『ハナ』ちゃんが昨年21位からベスト10入りしています。それぞれ昔からベスト100に入る人気の名前ではありましたが、今後、どこまでランクアップしていくか、来年以降に期待が持てる結果となりました。

(2)子供の名前(読み方)の特徴

■ “ジェンダーレス”で“グローバル”な名前が人気

読み方では、性別に捉われない“ジェンダーレスネーム”的人気です。ベスト50で男女共通の読み方は、『セナ』ちゃん(男の子:4位、女の子:19位)、『ヒナタ』ちゃん(男の子5位、女の子39位)、『ハル』ちゃん(男の子:12位、女の子36位)、『ナギ』ちゃん(男の子14位、女の子36位)、『アオイ』ちゃん(男の子:18位、女の子:13位)、『リオ』ちゃん(男の子:33位、女の子:22位)、『スイ』ちゃん(男の子:38位、女の子:3位)、『オト』ちゃん(男の子:42位、女の子:16位)と、8個の名前がランクインしています。

男の子だから、女の子だから、という固定概念に捉われず、個性豊かに自分の人生を生きてほしい、という願いが込められているのではないでしょうか。

また、ジェンダーレスネームと同様に、外国でもなじみやすい響きで、国際的な雰囲気を感じさせる“グローバルネーム”的人気も定着してきました。世界で活躍する際に、発音がしやすく外国語表記に変換がしやすい名前が人気です。

ベスト50にランクインした名前で見てみると、男の子は『セナ』ちゃん(4位)、『ハル』ちゃん(12位)、『レイちゃん』(15位)等11個、女の子では、『エマ』ちゃん(1位)や、『サナ』ちゃん(2位)、『ミオ』ちゃん(6位)等16個がランクインしており、外国語表記に変換がしやすく、日本語でも違和感のない名前が人気となっています。

《参考》ベスト50にランクインした“グローバルネーム”

名前	漢字表記例	順位	英語表記
セナ	世凪、星那	第4位	Sena
ハル	晴、晴琉	第12位	Haru, Hal
レイ*	琉生、琉維	第15位	Luis, Louis
カイト	海斗、海翔	第20位	Kite
レオ*	怜央、怜桜	第30位	Leo
レン	蓮、漣	//	Ren, Len
リオ	稜央、理桜	第33位	Rio, Lio
カイ*	櫂、快	第38位	Kai
トワ	杜和、翔和	第38位	Towa,
トア	翔空、斗碧	第42位	Toa
レイ	玲、零	第46位	Ray, Rei, Lei

名前	漢字表記例	順位	英語表記
エマ*	咲茉、依茉	第1位	Emma
サナ	紗菜、咲那	第2位	Sana
ミオ	美桜、澪	第6位	Mio
メイ	芽生、芽依	第7位	May
ハナ*	華、羽菜	第10位	Hannah
ノア*	乃愛、望愛	第11位	Noa, Noah
セナ	星那、星凪	第19位	Sena
サラ*	紗良、咲良	第20位	Sarah
リオ	莉央、莉緒	第22位	Rio, Lio
リン	凜、凜	//	Rin, Ring
ユア	結愛、結葵	第26位	Yua
ミア*	実愛、心彩	第32位	Mia
ユノ	柚乃、結乃	第33位	Yuno
ルカ	瑠夏、瑠花	第36位	Luka
ルナ*	瑠菜、瑠奈	第30位	Luna
リア	凜空、莉愛	第47位	Ria

名前右の「*」は、米国社会保障局公表の“Top names of the 2010s”にランクインする名前
参照元：<https://www.ssa.gov/oact/babynames/decades/names2010s.html>

(参考)時代による名前の人気の変遷

<男の子の名前>

大正時代	<p>「正」の漢字と『清』ちゃんが人気</p> <p>元号改正の影響で、1912（大正1）年は『正一』ちゃん、1913（大正2）年は『正二』ちゃん、1914（大正3）年は『正三』ちゃんが1位になるなど、「正」の漢字が人気でした。</p> <p>また、『清』ちゃんが大正時代の15年間のうち、1位9回、2位5回と圧倒的な人気でした。『清』ちゃんの人気は昭和に入っても続き、1955（昭和30）年まで常にベスト10にランクインしました。</p>
昭和に元号改正 となつた当初	<p>「昭」の漢字が人気</p> <p>1927（昭和2）年の1位は『昭二』ちゃん、2位は『昭』ちゃん、1928（昭和3）年の1位は『昭三』ちゃんと元号改正が反映されています。1926（昭和1）年は、元号改正が12月25日で7日間しかなかったためか、名前への影響は見られません。</p>
戦時中	<p>『勇』ちゃん・『勝』ちゃんが人気</p> <p>1937（昭和12）年に日中戦争、1941（昭和16）年に太平洋戦争が勃発。戦中は、『勇』ちゃんと『勝』ちゃんがトップを二分しました。また、この時期『勲』ちゃんや『功』ちゃんもベスト10にランクインしています。</p>
昭和20年代	<p>『博』ちゃん・『茂』ちゃんが人気</p> <p>1945（昭和20）年に終戦を迎え、『勇』ちゃん・『勝』ちゃんがベスト10から外れ、従来から人気のあった『博』ちゃん・『茂』ちゃんが1位・2位に。『茂』ちゃんは吉田茂首相の影響が大きかったのではないでしょうか。</p>
昭和30年代から 40年代	<p>『誠』ちゃんが人気</p> <p>『誠』ちゃんは1952（昭和27）年にベスト3入りしてから、1980（昭和55）年まで常にベスト3にランクイン。28年間で1位の回数は18回と圧倒的な人気。『清』ちゃんから『誠』ちゃんへ世代交代が行なわれたときでもあります。1974（昭和49）年に映画「愛と誠」が公開された当時も1位でした。</p> <p>また、皇室慶事としては、1960（昭和35）年に皇太子さま（徳仁親王、ご称号：浩宮）が誕生され、同年と翌年1961（昭和36）年には、皇太子さまのご称号浩宮さまの影響を受け、『浩』ちゃんが男の子の名前の1位になっています。</p>
昭和50年代	<p>『大輔』ちゃんブーム</p> <p>『大輔』ちゃんは1974（昭和49）年にベスト3にランクイン、1986（昭和61）年までベスト3を維持、1979（昭和54）年から1986（昭和61）年まで8年連続1位でした。1980（昭和55）年の高校野球で荒木大輔選手が甲子園に出場し、『大輔』ちゃんブームを支えました。</p>

昭和60年代から 平成一桁	<p><u>『翔太』ちゃん・『拓也』ちゃん・『健太』ちゃんが人気</u></p> <p>昭和末期からは、『翔太』ちゃん・『拓也』ちゃん・『健太』ちゃんが人気となり、1989（平成1）年から1995（平成7）年まで7年連続で、これらの名前がベスト3を占めました。</p> <p>また、この頃から、「翔」「樹」「海」「翼」など大自然を連想させる字が目立つようになり、子供の名前は多様化してきました。なお、平成への元号改正（1989年）による影響は、大正や昭和のときほど顕著ではありませんでしたが、『翔平』ちゃんがベスト10入りするなど、「平」の漢字を使った名前が多くランクアップしました。</p>
平成10年代	<p><u>人気は、『大輝』ちゃんから『大翔』ちゃんへ</u></p> <p>『大輝』ちゃんは1998（平成10）年に1位となり、2003（平成15）年までの6年間でトップを4回、3位を1回と人気でした。その後、『大翔』ちゃんが2005（平成17）年に1位となり、以降2位、1位と安定的な人気を保っています。</p> <p>また、皇室慶事としては、2006（平成18）年に、悠仁さまがご誕生されると『悠斗』ちゃんが6位に、翌2007（平成19）年には、『悠斗』ちゃんが5位、『悠希』ちゃんが10位とベスト10入りしたほか、男の子の名前で、「悠」を使った名前がベスト100に9個も登場するなど、ご誕生の影響がさらにあらわれました。</p>
平成20年代から	<p><u>人気は、『大翔』ちゃん、『蓮』ちゃん、『悠真』ちゃんへ</u></p> <p>『大翔』ちゃんは2011（平成23）年まで5年連続で1位となっていたものの、2012（平成24）年には遂に前年に1位タイとなっていた『蓮』ちゃんに1位の座を明け渡します。その後、2013（平成25）年には『悠真』ちゃんが1位、2014（平成26）年には再び『蓮』ちゃんが1位、2015（平成27）年には4年ぶりに『大翔』ちゃんが1位となり、3つ巴の人気争いでした。</p>
平成から令和へ (元号改正年)	<p><u>『蓮』ちゃん、『蒼』ちゃんなど、漢字一文字名前が人気</u></p> <p>2019（令和1）年に1位となった『蓮』ちゃんをはじめ、2020（令和2）年は『蒼』ちゃん、2021（令和3）年は『蓮』ちゃん、2022（令和4）年は『蒼』ちゃん・『凪』ちゃん、2023（令和5）年は『碧』ちゃんと、漢字一文字の名前が5年連続で1位となっており、人気を博しています。また、空や海、植物など、自然にちなんだ漢字を使った名前が多くランクインしており、気候変動への関心が名付けにも影響を与えている可能性が感じられます。</p>

<女の子の名前>

大正時代	「千代」の字、『文子』ちゃんが人気 大正時代の前半は『千代』ちゃん、『千代子』ちゃんと「千代」の字を使った名前が人気で、大正の中盤以降は『文子』ちゃんが人気でした。
昭和初期から 20年代	『和子』ちゃん・『幸子』ちゃんが人気 『和子』ちゃんは元号改正の影響で1927（昭和2）年から1位となり、以後1952（昭和27）年までの26年間で1位23回、2位3回と、圧倒的な人気でした。『幸子』ちゃんも、1950（昭和25）年まで、1927（昭和2）年を除いて常にベスト3入りするほどの人気でした。なお、1929（昭和4）年から1948（昭和23）年までの20年間のうち、『和子』ちゃん・『幸子』ちゃんのワンツーフィニッシュ（1位・2位）が16年間もありました。
昭和30年代	『恵子』ちゃんと「美」の漢字が人気 昭和30年代は『恵子』ちゃんがベスト3入りを9年間続け、そのうち6年間で1位になるほど人気の名前でした。また、1958（昭和33）年に『久美子』ちゃんが、1960（昭和35）年に『由美子』ちゃんがそれぞれベスト3にランクインし、現在でもよく女の子の名前に使われる「美」の漢字が、徐々に多くなってきました。 また、皇室慶事としては、1959（昭和34）年に天皇陛下と皇后陛下（美智子さま）がご成婚され、同年、『美智子』ちゃんが4位となりました。
昭和40年代	女の子の名前は多様化、「子」離れが始まる 昭和40年代の初めは「美」の漢字が人気で、『由美子』ちゃん、『真由美』ちゃん、『明美』ちゃん、『直美』ちゃんが人気でした。「子」の止め字を使った名前が女の子の名前の大半を占めていましたが、この頃より「子」離れが始まりました。
昭和50年代から 60年代	『愛』ちゃんが人気、「子」離れが完全に定着 『愛』ちゃんは、1978（昭和53）年にベスト10入りし、その後1980（昭和55）年に6位、1981（昭和56）年・1982（昭和57）年は2位、1983（昭和58）年から1990（平成2）年まで8年連続で1位をキープ、その後も1995（平成7）年までベスト3にランクインを続けました。また、1986（昭和61）年には「子」離れは完全に定着し、ベスト10から「子」の止め字を使った名前が消えてしまいました。
平成一桁	『美咲』ちゃんが人気 『美咲』ちゃんは、1991（平成3）年から1位となり、以後1996（平成8）年まで6年連続トップとなりました。その後もベスト10にランクインし続け、2002（平成14）年と2004（平成16）年には1位に返り咲きました。なお、平成への元号改正による影響では、1989（平成1）年に『成美』ちゃんが4位にランクインするなどしました。

	<p>また、皇室慶事としては、1990（平成2）年に秋篠宮文仁親王と紀子さまがご成婚され、『紀子』ちゃんが同年73位となり、前年236位から急上昇したほか、『早紀』ちゃん（26位）など、紀子さまの「紀」にあやかった名前が、ベスト100に6個も登場しました。また、1993（平成5）年に皇太子さまと雅子さまがご成婚され、同年、『雅子』さまのお名前が162位となり、前年の464位から大幅にランクアップをしました。</p>
平成10年代	<p><u>人気は、『さくら』ちゃんから『陽菜』ちゃんへ</u></p> <p>平成10年代前半は、『さくら』ちゃんが人気。『さくら』ちゃんは、2000（平成12）年に1位となり、2004（平成16）年まで5年間で3回トップ（3位が1回）となりました。後半になると『陽菜』ちゃんが人気となりました。『陽菜』ちゃんは、2003（平成15）年に1位となり、2009（平成21）年まで7年間で5回トップとなっています。</p>
平成20年代から	<p><u>『陽菜』ちゃん、「結」の漢字を使用した名前が人気</u></p> <p>平成20年代に入っても『陽菜』ちゃん人気は継続。2016（平成28）年までの9年間で1位が4回、2位が3回、3位が1回と安定した人気を保っています。ほかにも、2018年調査では「結」を使用した名前がトップ3を独占するなど、「結」の漢字を使った名前が人気なのも特徴です。</p>
平成から令和へ (元号改正年)	<p><u>『陽葵』ちゃん・『凛』ちゃんが人気</u></p> <p>2019（令和1）年から、『陽葵』ちゃん、『凛』ちゃんが、安定してトップ3入りとなっています。また、平成以降から花や草木をイメージとした名前の人気が継続しておりましたが、令和時代に入り、「和を連想させる」名前の人気が上昇しています。</p>